

* 深よみめんこちゃん *

深堀保育園で過ごすめんこちゃん達。今回は、りす組とぱんだ組のクラスからよみ解き、深堀していきます。

～りす組～ 「わぁ♡」

子ども達の体調と天候を照らし合わせながら、室内でもひんやり冷たい夏ならではの遊びができるようにしています。この日は、指先を使って感触が楽しめるように新聞紙、寒天、氷、手作り玩具など様々な素材の遊びを用意しました。かき氷シロップで色付けしたゼリーは、甘いにおいやキラキラプルプルとした見た目に大喜びの子ども達です！何度も握って形を崩したり、細くなったゼリーをすくったりして遊んでいました。指先に力を入れて遊ぶようになり手指の発達も促され、小さなお菓子をつまんだり、スプーンですくって食べたり、ズボンの着脱やおしぼりの片付けなどを嬉しそうに保育士と一緒に取り組んでいます。今後子ども達の興味のある遊びを通して、指先の発達や五感を刺激させながら様々な感覚が豊かになるよう働きかけていきたいと思ひます。



こんなふうに育ってほしいなあ・・・

身近な環境に親しみながら様々な感覚を育んでほしいなあ！

～ぱんだ組～ 「プールって気持ちいいな！」

みんなが大きいプールで遊んでいる様子をプールの側から見守っている T くん。入りたいけど入れないのかな？と思い「一緒に入ってみよう」と誘いましたが「いい」と断られてしまいました。その後も T くんは、友達がプールで遊ぶ様子を見たり、タライのある場所で水遊びをしたりして遊んでいます。別の日に、年長さんが T くんの様子を見て「シャワーだよ」と優しく声をかけ、ジョーロの水を体にかけてをきっかけに、全身で水に触れ、自分からプールの中に入ってみようとするようになりました。

異年齢児同士の関わりや友達の遊ぶ様子を見て「やってみたい」という意欲につながることを再確認し、保育士も一緒に遊びながら水に触れる楽しさを言葉にして伝えたり、泡や色水などで水遊びが楽しくなるような素材を用意したりして、暑い夏を涼しく乗りきれように関わっていききたいと思ひます。



こんなふうに育ってほしいなあ・・・

友達と触れ合いながら興味をもっていろいろな遊びを楽しんでほしいな！